

平成21年7月13日

各 位

会 社 名 ユニコムグループホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 二 家 英 彰
 (J A S D A Q ・ コード 8 7 4 4)
 問合せ先 取締役管理部長 西 山 義 信
 TEL 0 3 - 5 6 2 3 - 8 7 4 4

連結子会社における証券ディーリングシステムに係る売買契約書締結について

当社の連結子会社である日産センチュリー証券株式会社（以下「NC証券」という。）は、アイディーオー証券株式会社（以下「IDO証券」という。）の保有する証券ディーリングシステムを売買の方法により譲り受けるため、本日付で売買契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

・ 本件売買の目的

本件売買は、平成21年5月18日付プレスリリース「連結子会社の異動（譲渡）並びに株式譲渡契約書締結に関するお知らせ」でお伝えしました子会社2社（IDO証券及びエフ・エクス・プラットフォーム株式会社）の普通株式の譲渡に伴い、譲渡先である株式会社ISホールディングスとの間で取り交わした合意内容に基づき実施するものであります。当社グループは、当該ディーリングシステムの譲受によりNC証券における証券ディーリング事業の強化・拡充を図る所存であります。

・ 本件売買の内容

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1) 譲受対象 | IDO証券が保有する証券ディーリングシステム |
| 2) 譲受の対価の支払総額 | 75百万円 |
| 3) 日程 | |
| 売買契約書の締結 | 平成21年7月13日 |
| 売買実行日 | 平成21年7月15日（予定） |

・ 業績に与える影響

本件売買に伴うNC証券からIDO証券への支払総額については、平成21年5月18日付プレスリリース「連結子会社の異動（譲渡）並びに株式譲渡契約書締結に関するお知らせ」でお伝えしたとおり、IDO証券株式の譲渡に係る対価の調整分の一部として当該支払と同時に株式会社ISホールディングスより当社に対して支払われることとなります。これにより、当該株式譲渡により当期に発生の見込まれる子会社株式売却損の額も変更することとなりますが、後日予定されているIDO証券を分割会社としNC証券を承継会社とする証券コールセンター部門の吸収分割により、再度、株式譲渡価額が変更となることから、当該売却損につきましては引き続き最終的な株式譲渡価額が確定でき次第のお知らせとさせていただきます。

以 上